



JIS K 6253準拠 加硫ゴム及び熱可塑性ゴム硬さの求め方 **アナログ** **デジタル** **新JIS対応** **ISO対応**

JIS K 6253(新JIS)対応のデュロメータです。中硬さ用のタイプA、高硬さ用のタイプD、低硬さ用のタイプEの3タイプのデュロメータにより構成されています。中心となるタイプAは旧JISのA形硬度計に比べ、1~2ポイント高い値を示す傾向があります。タイプDは、タイプAによる測定値が90以上の硬質ゴム用、タイプEは、タイプAでの測定値が20以下の軟質ゴムに適しています。なお、タイプAのGS-719Nは、JIS A 1108「コンクリートの圧縮試験方法」にあるアンボンドキャッピング試験にも規定されています。また、タイプEはISO7619ではタイプAOデュロメータの名称となっています。

■標準タイプ



GS-719N
タイプAデュロメータ
・一般ゴム用



GSD-719K
タイプAデュロメータ
・デジタル式
・ピークホールド付

ピークホールド機能付デジタルデュロメータ

- ピークホールド(最大値保持)機能の搭載モデル。緩和現象などにより最大値が読み取りにくいエラストマーの硬さ測定に有効です。
- 最小読取値は0.5とアナログタイプの2分の1。
- オプションのプリンタSD-763Pとの接続により測定データの統計処理ができます。

■スタンド取付兼用・加圧面φ18mmデュロメータ

測定スタンドに取り付けるタイプA及びタイプDデュロメータの加圧面直径がJISやISO規格で18mmと規定されました。φ18mmタイプA(GS-719R)、タイプD(GS-720R)ともに、手押し測定用としても、そのまま使用できます。



GS-719R
タイプAデュロメータ
・スタンド取付兼用型
・置針式



GSD-719K-R
タイプAデュロメータ
・デジタル式
・スタンド取付兼用型
・ピークホールド付

□仕様

型式	タイプ	用途	準拠規格	スプリング荷重値 0-100	押針形状 (mm)	押針高さ (mm)	質量 (g)	標準価格
GS-719N	タイプA	一般ゴム(中硬さ用)	JIS K 6253	550-8050mN (56.1-821.1gf)	先端直径0.79 35°円すい台形	2.50	200	¥ 46,200
GS-719G	タイプA(置針式)	一般ゴム(中硬さ用)		550-8050mN (56.1-821.1gf)	先端直径0.79 35°円すい台形	2.50	208	¥ 52,800
GS-719R	タイプAφ18mm/ スタンド兼用(置針式)	一般ゴム(中硬さ用)		ISO 7619	550-8050mN (56.1-821.1gf)	先端直径0.79 35°円すい台形	2.50	213
GS-720N	タイプD	硬質ゴム(高硬さ用)	ISO 868	0-44450mN (0-4533gf)	先端R0.1 30°円すい形	2.50	200	¥ 46,200
GS-720G	タイプD(置針式)	硬質ゴム(高硬さ用)	ASTM D 2240	0-44450mN (0-4533gf)	先端R0.1 30°円すい形	2.50	208	¥ 52,800
GS-720R	タイプAφ18mm/ スタンド兼用(置針式)	硬質ゴム(高硬さ用)	ISO 868	0-44450mN (0-4533gf)	先端R0.1 30°円すい形	2.50	213	¥ 58,300
GS-721N	タイプE(AO)	軟質ゴム(低硬さ用)	JIS K 6253	550-8050mN (56.1-821.1gf)	半球2.50	2.50	200	¥ 50,600
GS-721G	タイプE(置針式)	軟質ゴム(低硬さ用)	ISO 7619	550-8050mN (56.1-821.1gf)	半球2.50	2.50	208	¥ 57,200
GS-719P	タイプA(ポケットタイプ) (置針式)	一般ゴム(中硬さ用)	ASTM D 2240	JIS K 6253	先端直径0.79 35°円すい台形	2.50	100	¥ 47,300
GSD-719K	タイプA	一般ゴム・軟質プラスチック	JIS K 6253, JIS K 7215, ISO 7619, ISO 868, ASTM D 2240	550-8050mN (56.1-821.1gf)	先端直径0.79 35°円すい台形	2.50	313	¥125,200
GSD-720K	タイプD	硬質ゴム・プラスチック	ISO 868, ASTM D 2240	0-44450mN (0-4533gf)	先端R0.1 30°円すい形	2.50	313	¥126,000
GSD-721K	タイプE(AO)	軟質ゴム	JIS K 6253, ISO 7619, ASTM D 2240	550-8050mN (56.1-821.1gf)	半径2.50 半球形	2.50	313	¥126,000
GSD-719K-R	タイプAφ18mm スタンド取付兼用型	一般ゴム(中硬さ用)	JIS K 6253, ISO 7619	550-8050mN (56.1-821.1gf)	先端直径0.79 35°円すい台形	2.50	320	¥134,400
GSD-720K-R	タイプDφ18mm スタンド取付兼用型	硬質ゴム(高硬さ用)	ISO 868, ASTM D 2240	0-44450mN (0-4533gf)	先端R0.1 30°円すい形	2.50	320	¥135,200

置針式について

ゴム、エラストマーなどの弾性体の中には、デュロメータの加圧面が密着した直後から、クリープ特性などの要因により指示値が下がり最高値が読み取りにくいものがあります。指針は降下していく値を示し続けるものの、置針は最高値で保持していますので、読み取りの精度が高まります。また測定はできるものの、何らかの障害物により直接指針が見えない場合、測定後に置針で値の確認ができます。置針式には上下限リミッタを標準装着していますので、硬さの値の公差判定にも有効です。

